

初冬の耳納山麓の田舎道を JR 田主丸駅から耳納連山の麓にある「内山緑地」まで歩き、帰途は耳納連山の麓に沿って左右に果樹園が連なる「山包の道」を辿りました。



12月には最近珍しく寒が厳しく雪交じりの曇った日が続いていたけど、当日は風も弱く時折晴れ間も現れる絶好のトレッキング日和となり気持ちの良い里山歩きが出来ました。10時に田主丸駅を出発して11時半頃に内山緑地に到着、緑地内を散策して上部の枝垂れ桜がある高台に12時丁度に着いて昼食タイムです。ここは春には枝垂れ桜が見事だそうで眺望は筑後平野が一望でき、周囲の背振連山、四王寺・宝満山、古処・尻・馬見連山が展望出来ました。



帰途は「山包の道」を辿り、途中の果樹園での格安の「富有柿」をめいめい購入して重くなったリュックを背に久留米方面行きの電車に間に合うように田主丸駅に辿り付きました。歩行計の歩数は1万6千歩、8km程歩いていました。



(溝口、陣内)